

「国際金融都市OSAKA推進委員会」
第3回 部会資料
＜アクションプラン＞

部会における議論のねらい

【ねらい】

二つのめざす都市像（「金融をテコに発展するグローバル都市」「金融のフロントランナー都市」）の実現に向けて、重視すべき視点を踏まえ、戦略の柱に基づいた「具体的な取組み」（誰が、いつ、どうやって、何をするか）について、議論を深めること

【部会の開催予定・議論のポイント】

部会開催	ご議論いただきたいポイント
第1回	<ul style="list-style-type: none">・具体的な取組み案に関する「取組手段・手法」「取組実施における課題」・記載以外の取組み案のアイデア出し （各企業の皆様による取組み、行政が主体となる取組みなど） ➡いただいたご意見をふまえ、役員会・総会にて議論いただく資料を事務局にて作成
第2回	<ul style="list-style-type: none">・戦略に基づいた具体的な取組みの柱立てや実施手法について、実施主体や時間軸などから、実現可能性を検討 ➡第1回部会の議論等を踏まえ、「誰が」「いつ」「どうやって」「何をするか」を明確にする
第3回 (本日)	<ul style="list-style-type: none">・検討結果について部会とりまとめ ➡部会にてとりまとめた内容について、幹事会にて部会長または事務局より共有

戦略の柱と重点取組み

◆めざす都市像実現に向けた戦略の柱と重点取組み

1 金融をテコに発展するグローバル都市	2 金融のフロントランナー都市
<ul style="list-style-type: none"> (1)魅力的なまちづくりに向けた金融面からの推進 (2)スタートアップおよび地域活性化のための多様な資金調達の支援 (3)レジリエンス向上の観点による拠点機能の強化 (4)国内の金融市場の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> (1)エッジの効いた先駆的な金融商品・市場の形成 (2)サステナブルファイナンス先進都市に向けた取組み (3)金融サービスに関する規制の見直しに向けた働きかけ (4)金融分野における高度人材の育成
【共通する取組み】 (1)外国人にとっても魅力的な住環境の整備 (2)国内外から企業・人を惹きつけるビジネス環境の整備 (3)情報発信・プロモーション (4)海外との連携 (5)大阪府市による先駆けたインパクトのある取組み	

◆上記、戦略の柱と重点取組みを「育む」「呼び込む」「支える」の3つのアプローチ軸で整理

「育む」:自らの魅力を高めていく 「呼び込む」:国内外他地域から呼び込んでくる 「支える」:「育む」、「呼び込む」ための基盤整備
 ※今後、取組みを検討する際に、柱立て、実施主体、時間軸などについて整理・精査。

	1 金融をテコに発展するグローバル都市	2 金融のフロントランナー都市	1 2 共通
育む	(1)魅力的なまちづくりに向けた金融面からの推進	(1)エッジの効いた先駆的な金融商品・市場の形成	(5)大阪府市による先駆的なインパクトのある取組み
呼び込む	(2)スタートアップおよび地域活性化のための多様な資金調達の支援	(4)金融分野における高度人材の育成	
		(2)サステナブルファイナンス先進都市に向けた取組み	(4)海外との連携 (3)情報発信・プロモーション (2)国内外から企業・人を惹きつけるビジネス環境の整備
支える	(3)レジリエンス向上の観点による拠点機能の強化	(3)金融サービスに関する規制の見直しに向けた働きかけ	(1)外国人にとっても魅力的な住環境の整備
	(4)国内の金融市場の活性化		